

原料費調整制度に基づく2024年5月検針分ガス料金について

当社は、原料費調整制度に基づき2024年5月検針分の原料費調整単価を **88.0円/m³ (税込)** とさせていただきます。
これにより、平均的なガス使用量 (10 m³/月) では2024年4月検針分のガス料金に比べて **87円 (税込) の値上げ** となります。

●原料費調整内容 (基準料金表)

※下記料金は税込表記です

基本料金	従量料金		原料費調整単価
1,980円	0 m ³ から5 m ³ まで	539円/m ³	88.0円/m ³
	5 m ³ をこえて20 m ³ まで	484円/m ³	
	20 m ³ をこえて30 m ³ まで	462円/m ³	
	30 m ³ をこえて40 m ³ まで	418円/m ³	
	40 m ³ をこえる場合	374円/m ³	

※アパート等賃貸住宅にて弊社負担の消費設備等をお客様に貸与している場合またはメンテナンス契約対象の消費設備をご利用いただいている場合、基本料金とは別に「設備使用料」935円 (税込) 計上させていただきます。

●平均的なガス使用量

※下記料金は税込表記です

月間ガス使用量	2024年4月ガス料金<A>	2024年5月ガス料金	前月比
10.0 m ³	7,888円	7,975円	+87円

※従量単価に加減される原料費調整単価及び料金計算途中で算出される小数点以下の四捨五入等やインボイス計算により実際の金額とは異なる場合がございますので、予めご了承ください。

●原料価格など指標の推移 【4月からパナマ運河通峡料を改定します。18.5ドル→21.5ドル】

	1月	2月	3月
中東LPG指標:CP(ドル/トン)	620	630	630
北米LPG指標:MB(ドル/トン)	426	472	
為替レート:TTS(円/ドル)	147.65	150.5	
フレート(船賃):RIM(ドル/トン)	65.3	60.9	

●計算方法

基準原料価格 **66,000円/トン**
FOB価格 中東合成CP 630.0ドル×70% + 北米MB539ドル×30% = **602.70ドル**
中東合成CP (2月CP630ドル+3月CP630ドル) ÷2 = 630.0ドル
北米MB2月MB472ドル+67ドル (ターミナルフィー) = 539ドル
フレート価格 (中東フレート60.9ドル×70%) + (北米フレート115.94ドル×30%) + 2ドル = **79.4ドル**
中東フレート (RIMフレート) 60.9ドル
北米フレート (RIMフレート) 60.9×1.6倍+18.5ドル (パナマ運河通峡料) = 115.94ドル
円換算 2月1日～末日 TTS 平均 **150.50円/ドル**
LPG輸入価格 (FOB価格602.70+フレート価格79.4) × 150.50円 = 102,656.05... → **102,700円/トン**
当月原料価格 102,700円/トン + 石油石炭税1,860円/トン = **104,560円/トン**
原料費調整単価 (当月原料価格104,560円 - 基準原料価格66,000円) ÷ 1,000 ÷ 0.482 = 80.0

2024年5月ガス料金の原料費調整単価は1 m³あたり88.0円 (税込) です。